

ロシア軍のウクライナへの軍事侵攻に抗議し、即時撤退を求める決議

令和4年2月24日、国際社会の懸命な外交努力にもかかわらず、ロシア軍はウクライナへの軍事侵攻を開始した。

これは力による一方的な現状変更であり、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法違反・国連憲章違反であり、国際秩序の根幹を揺るがす行為を断じて容認できない。強く非難する。

武力により国の主権や人々の自由、生命を踏みにじる戦争は、死と破壊、憎しみしかもたらさない。

小川村議会は、ロシア軍が直ちに戦闘を停止し、軍の即時撤退を求めるとともに、世界平和実現に向けて、全世界が一体となって全力を挙げて取り組むよう、強く要請する。

併せて、世界唯一の戦争被爆国であり核兵器の使用禁止を対外的に訴え、国際秩序の維持に向けて取り組むことを要請する。

以上決議する。

令和4年3月11日

小川村議会